IBワールドスクールPYP認定校
東京学芸大学附属大泉小学校
令和4年度　研究発表会

グローバル社会の中で希望をもち伸びゆく子どもの育成

子どもが概念的に学びをつなぐ探究プログラムの実践

令和５年1/12～27　提案動画公開
1/28（土）オンライン協議会開催

令和４年度　東京学芸大学附属大泉小学校　研究発表会

令和５年　１月２８日（土）９：００～【zoomは８：４５～入室可】

～IBワールドスクールとして、「総合的な学習の時間」へ還元できる知見を～

H29～R3年度まで文科省研究開発学校として新教科「探究科」の創設に取り組んできました。そこでの取り組みを活かし、本年度はIBワールドスクールとして認定を受け「探究」の学びに取り組んでいます。全体提案では、IBの基本的な考え方である「教科を超えた６つのテーマ」や「自ら問いをもち、考えを深めるためのキーコンセプト等」が従来の総合的な学習の時間に資することを中心に、子どもが概念的に学びをつなぐための、これまでの研究の取り組みを提案します。

全体提案のサンプル動画がご覧になれます！

～「IB・PYPって何？」編～

8:45　9:00　10:20　10:40　12:00　13:00　14:20　14:40　15:30　15:40

	全体提案協議会		学年協議会①	昼食	学年協議会②		講演	謝辞

学年協議会①【１０：４０～１２：００】

1年部会

「ここからはじまる、子どもの生活やその先につながる学び」

「季節の変化」を扱った学びの中で、子どもが単元と自分の生活をつなげて考えたり、「季節っていったいなんだろう」という、その先の学びのふとした瞬間につながる概念理解を目指した学びを、生活科とも照らし合わせながら提案します。

2年部会

「子どもが自らの学びを振り返り、調整できる学習過程の工夫」

「東京韓国学校との交流活動」を扱った学びの中で、子どもがさまざまな問題意識を行き来しながら学習を進め、自らの学習を調整しようとする態度の育成について提案します。

3年部会

「一人一人の子どもの概念理解を促していく為の手立て」

児童の自己調整力を育むための「中間報告会」の設定や、「自身の探究過程を語る姿」の重視、「教科の枠を超えたテーマ」を意識した既存教科の指導など、児童の概念理解を促す手立てを提案します。

学年協議会②【１３：００～１４：２０】

4年部会

「探究のサイクルを回し続け、学びをつなげる子ども」

「キーコンセプト」で見方・考え方を総合し、自ら問いや計画を立て、学習を進めます。友達と学びを深め合ったり、粘り強く取り組んだりする中で、一つの学びを次の学びへと生かそうとする探究学習について提案します。

5年部会

「深い学びへ繋がる『問いの設定』への手立てと教科の枠を超えた学習と連携する各教科学習の実際」

探究と教科学習が「キーコンセプト」で連携しながら、子ども自らで問いを設定し、学びを深める学習過程を具体的な手立てと子どもの変容を通して提案します。

6年部会

「自ら学びを調整し、答えのない問いの解決に向けて追究できる子どもの育成」

自分の学習活動と向き合い、「キーコンセプト」の働かせ方や探究のサイクルの回し方などを振り返りながら、答えのない現代の諸課題に対する納得解をつくりあげる学習の在り方について提案します。

講演

文部科学省大臣官房国際課より

テーマ（仮）
「我が国におけるIB教育について」

12/15
～1/26
申し込み期間

1/12～1/27
提案・授業動画公開
ご意見・ご感想入力期間

1/28（土）
研究発表会

申し込みについて

○参加は無料です。
○本校HPまたは、QRコードからお申し込みください。
○お申し込みいただいたメールアドレスに、資料や動画、zoom用のURL等をお送りします。
○上記の期間に全体理論の提案と各学年部の提案に関わる動画や資料をご覧いただけます。
○全体理論提案や各学年部提案に対してのご意見やご感想を入力いただけます。
○研究発表会当日の協議会では、ご入力いただいたご意見をもとに協議を進めていく予定です。
ぜひ、忌憚のないご意見をお聞かせください。

東京学芸大学附属大泉小学校
〒178-0063　東京都練馬区東大泉5-22-1
TEL:03-5905-0200　FAX:03-5905-0209
Email:es.oizumi@gmail.com